

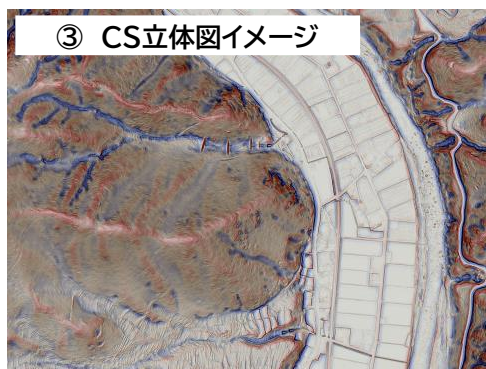
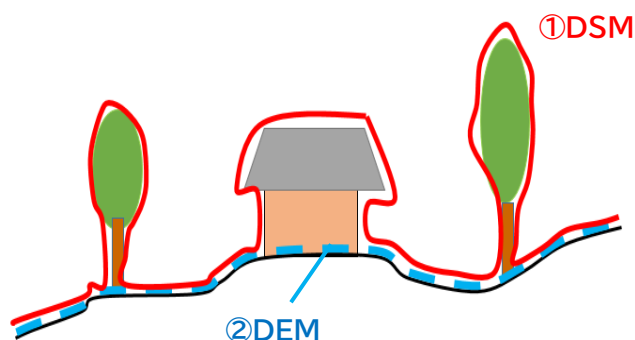
# 全県土の山間部の高精度3次元データ(点群データ)を公開

合わせてICT・データ利活用の総合窓口「ICT・データHUBひょうご」をリニューアルオープン

兵庫県は、全県土の1mメッシュ及び山間部の一部の50cmメッシュの高精度な3次元データを誰でも自由に利用できるオープンデータとしてWebサイトで公開中ですが、このたび50cmメッシュの3次元データの公開範囲を県全域の山間部に拡大します。

これに合わせて、兵庫県のICT・データ利活用の総合窓口「ICT・データHUBひょうご」をリニューアルオープンします。オープンデータの活用やスマートシティの取り組みに関するご要望・ご相談・ご提案を受け付けていますので、お気軽にご利用ください。

## 今回公開するデータ



	種類	データ形式
①	建物・樹木などの地物の高さを含む地表面[DSM]	画像データ(緯度・経度・標高値を含む)
②	建物・樹木などの地物の高さを含まない地盤面[DEM]	
③	地形の微細な凹凸を表現する地図[CS立体図]	

【公開日】 2023年8月10日

【公開範囲】 別添「公開範囲」のとおり

50cmメッシュの3次元データ(点群データ※)の公開範囲を山間部の一部から県全域に拡大

※緯度、経度、標高の位置情報や色情報を持った点の集まり(公開分は1mメッシュ・50cmメッシュともに位置情報のみ)

【利用方法】 「G空間情報センター」のWebサイトからダウンロード

<https://www.geospatial.jp/ckan/dataset/2022-hyougo-geo-potal>

目的を問わず二次利用可能なデータですので、様々な用途でご利用ください。

(想定例) ・森林資源調査 ・災害被害シミュレーション ・遺跡分布調査 ・簡易測量・工事設計支援 等

## ICT・データ利活用に関する兵庫県の総合窓口「ICT・データHUBひょうご」をご活用ください。

県では、県・市町が抱える課題に対するICT・データ利活用による解決策の提案、ビジネス創出や研究開発に必要な行政データの提供・公開希望等を受け付けるため、ICT・データ利活用の総合窓口「ICT・データHUBひょうご」を設置しています。

今回のデータ公開に合わせて、県ホームページの掲載内容を見直し、わかりやすく相談しやすい形に仕立て直しました。

3次元データを活用した地域課題の解決策の提案、その他オープンデータの活用、スマートシティの取り組みなど、民間のテクノロジーを公共の課題解決に活かすシビックテック、ガブテック(Gov Tech)の窓口としてお気軽にご利用ください。

ご要望、ご相談、ご提案、その他のお問い合わせは、下記からご連絡ください。内容に応じて、関係者を交えた対話の場を設けるなど、県・市町の担当部署との調整を行います。

ICT・データHUBひょうご <https://hyogoken.form.kintoneapp.com/public/hub-hyogo>